

国語（小）部会 ○○サークル △ブロック提言

I 研修主題

生き生きと学びながら資質・能力を身に付けられる国語科授業の創造
～「読むこと」教材における言語活動や学習計画の工夫を通して～

II 研究仮説

言語活動や学習計画を工夫し、個別最適で協働的な学びを促すことを通して、国語科における資質・能力が身に付くだろう。

III 研究領域

「読むこと」領域の「文学的文章」における「精査・解釈」「考えの形成」の場面

IV 研究の柱

- (1) 児童にとって魅力的な言語活動の設定の工夫
- (2) 「精査・解釈」「考えの形成」の場面における「協働的な学び」の工夫

V 研究の柱に関わっての実践、検証した手立て

- (1) 児童にとって魅力的な言語活動の設定の工夫

(例)

- ①…それぞれの人生の生き方に対する考えを話し合う
それぞれの登場人物の生き方について観点を選択させ、太一と他の登場人物との関わりを読み取る工夫を…
- ②・・・

指導者・各サークルでのねらいや授業で意識した工夫、提案について記述してください。

(2)「精査・解釈」「考えの形成」の場面における「協働的な学び」の工夫

(例)

①個別最適な学び

誰と学ぶか、どの観点で学ぶかを選択できるようにする。

②協働的な学び

同じ観点や違う観点など交流の仕方に変化をつけ、何度も繰り返し行うことで多様な意見にふれられるようにする。

本単元で取り組んだ「協働的な学び」にかかわる記述をしてください。

***「協働的な学び」につながる「個別最適な学び」についても記述をしてください。**

VI 成果と課題

<成果>

<課題>

単元指導計画や本時について、成果と課題をまとめてください。